

放射能に被曝しない権利・放射能健診と医療実現のための

避難者が
証言する

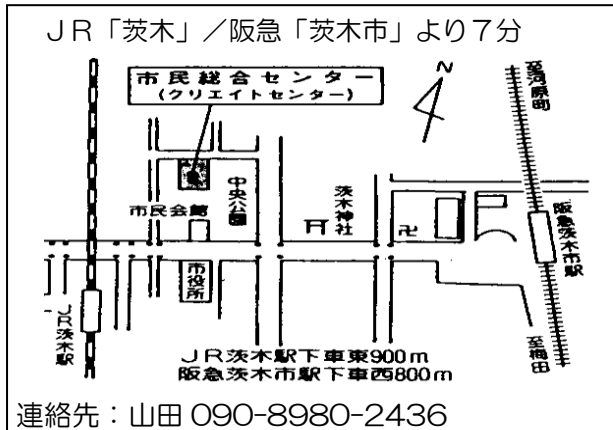
関西連続公聴会&つどい(3/21~22)

◇3月21日(土)◇

【茨木会場】 茨木クリエイトセンター

「避難者とともに命と健康を守る

北摂のつどい」 13:30~16:00



【堺会場】 堺市東文化ホールギャラリー

「被ばくしない権利のための堺公聴会」

13:00~15:30

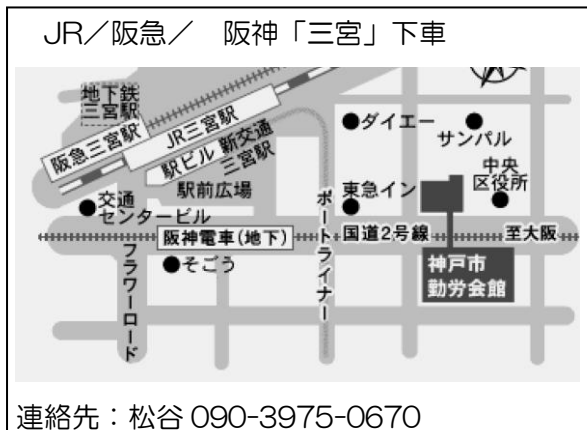


◇3月22日(日)◇

【神戸会場】 神戸市勤労会館

「原発事故避難用住宅の長期延長を求め、
放射能から子ども達を守るつどい」

13:00~16:30



日本中が放射能汚染

福島原発事故の放射能は福島だけに留まりません。放射能は県境を越えて日本中に拡散しました。今、放射能に汚染された食品が全国に流通しています。西日本でも放射能の健康被害を防ぐ無料の健診と医療が必要です。

放射能の健康被害

福島県で子どもの甲状腺ガンが多発。放射能の被害がもう現れています。チェルノブイリ事故では甲状腺ガン以外にも様々な病気が増えました。

公聴会の主題は、**原発事故の避難者**自らの放射能の健康被害と健康の不安の証言です。また**福島・福井からの証言者**が健康被害の状況や、「避難計画」が住民の被曝を前提に再稼働を急ぐために進められることを訴えます。

【公聴会の内容】

- 原発被災者/避難者の証言
- 福島/福井のゲストの報告
- 放射能測定所・医師の報告など
(各会場の詳細は裏面をご覧ください)

主催：放射能健診 100 万人
署名運動全国実行委員会
避難移住帰還の権利ネットワーク
各地の実行委員会など

連絡先：小山 070-5653-7886
nobiscum@wqb4.so-net.ne.jp

